

インタラクティブ広告の試作と評価

評価

ユーザーテスト

日時	11月23、24、25日
時間	午前9:00～午後6:00
場所	五稜郭タワー アトリウム
機材	ビデオカメラ 2台 アンケート用紙 タッチパネル 説明ポスター 音声録音用のマイク1本
広告コンテンツ	食 宿 観光地 の計39店舗



図1 五稜郭タワー アトリウム

評価方法

機材設置場所



アンケート

タッチパネルを触ってくれた51人に簡単なアンケートを行った。

ビデオ撮影

午前11:00～午後2:00の間、図2の示す場所、1階と2階の2箇所にて撮影を行った。



評価結果

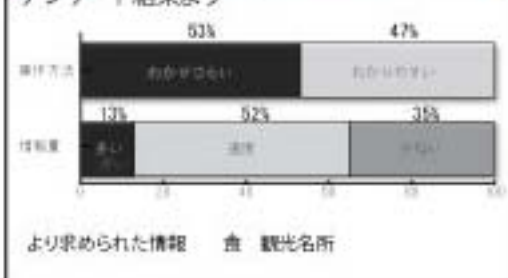
アンケート



ビデオ分析



アンケート結果より



ユーザの意見

- ・Wiiのようなゲーム感覚で操作できるのがおもしろい
- ・操作手順のナビが欲しい
- ・情報のカテゴリの目次が欲しい など

- ・広告を見るが通り過ぎていく人は、興味はあるがタッチパネルだと理解していない。
- ・初期画面では、画像の真ん中を触ると第二段階に移るとことが理解してもらえなかった。
- ・詳細画面のところでは、画面の四隅で初期画面に戻るということが分からない。
- ・地図や詳細情報のはめこみが難しかったのは、おそらくシステムが問題なので改良が必要。
- ・一度プロジェクトメンバーが使い方(特に初期画面から第二段階へ移るところ)を説明すると長く操作していた。
- ・初期画面の静止画よりも、第二段階の動画の方が注目されていた。

改善点

上記の評価の結果から次の改善点が上げられる

- タッチパネルであるというこちらのアクション
- 初期画面の画像のヒット部分を可視化する必要がある
- 第二段階で画面の四隅をタッチすると初期画面に戻るという機能を、ボタンのように可視化する必要がある
- 地図や詳細情報のはめこみをスムーズにするシステムの改良
- 初期画面で自分がどのカテゴリを見ようとしているか情報提示が必要